

国際価格、下げ足急

モリブデン

2月に年初来高値、急上昇の反動

ステンレス・特殊鋼の副原料となるモリブデンの国際価格の下落が鮮明になっている。

三酸化モリブデンのスポット価格は足元で21ドル前後（モリブデン純分価格）で推移、2月につけた年初来高値に動から割高感が強まった上に、中国の国内価格軟化が国際スポット価格の下げを誘発した

形。

モリブデン需給は、供給制約などから、比較的需要が堅調な欧州市場では引き締まった状態が続いている。ただ、中国での下げが鮮明となる中で、一部サプライヤーが狼狽売りに走ったことで、3月中旬以降に下げ足が速まった。

今年1月末に17年ぶりに最高値を更新したフェロモリブデンも下げが急だ。足元の価格は73ドル前後（純分価格）となっており、ピークに比べ2割以上下落している。

三酸化モリブデンは今週に入って、下げ止まりの動きを見せたが、市場では「当面は下値を探る動きが続く」（アドバンストマテリアルジャパンの松村洋・合金鉄部部長）といっ

た慎重な見方が多い。

